



- 左／行き交う列車
- 中／木材がふんだんに使用された図書館
- 右／久慈で産出した琥珀を埋め込んだ観光インフォメーションカウンター

令和2年7月オープン 久慈の新たな活動・交流拠点

情報交流センターYOMUNOSU

地産地消カフェ

あまちゃんに使われたジオラマを眺めながらくつろげる、地産地消カフェも併設。地元食材を使ったバーガーやスイーツなどオリジナルメニューを気軽にいただけます。



定休日 月曜日

営業時間 (火)～(金) 11時～18時
(L.O. 17時30分)、(土)(日)(祝) 10時～17時30分(L.O. 17時)

久慈市情報交流センター
0194-521777



HPIはこちら

公共交通機関利用にも便利
な、癒しスポットよむのすに出
掛けてみませんか。

情報交流センター「YOMUNOSU」は観光交流センターと図書館が一つになった複合施設です。1階の観光交流センターには、あまちゃんの衣装やイラストなどを展示。1月に設置したばかりの北三陸ウォールアートが温かく迎えてくれます。観光インフォメーションで、市内のイベント情報も素早くゲット。2、3階のくつろぎ空間が広がる図書館も魅力のひとつで、5階展望室からは列車の行きかう景色も眺められます。

情報ステーション

KUJI × Ribbon プロジェクト

街なかをリボンでいっぱい！
連続テレビ小説「あまちゃん」や平成28年の台風第10号災害の慰問で元気をくれた「のん」さんが脚本・監督・主演を務める映画「Ribbon」が全国公開されます。

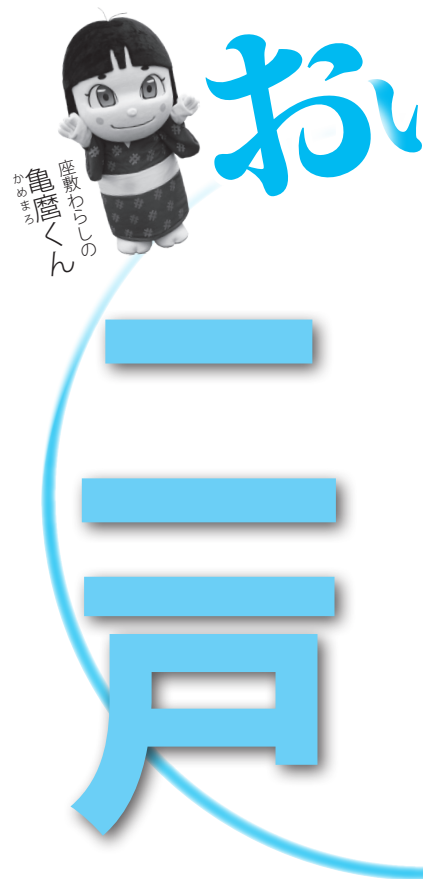
今こそ恩返しをしたいと久慈市観光物産協会らがKUJI × Ribbonプロジェクトを始動。街なかをカラフルなりボンで装飾し、協力店舗は特別メニューを提供します。
久慈市商工観光課 ☎0194-52-2123



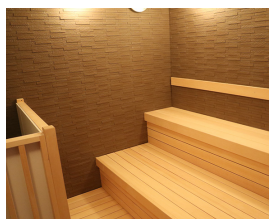
イベント情報

「広報紙面交換」

八戸市・二戸市・久慈市は、古くから密接な関係にある地域です。この事業は、3市で互いのまちの魅力を広報紙で紹介し合う交流企画です。二戸市と久慈市の話題が掲載される、「広報にのへ」、「広報くじ」は、各市ホームページでご覧ください。



- 左／焼杉を使ったシックな色の外壁。プールのそばにはテラス席もあります
- 中／サウナもあり、体もポカポカに
- 右／二戸産食材をふんだんに使ったメニューが豊富



令和4年3月末オープン 座敷わらしの里、金田一温泉郷

カダルテラス金田一

アクセス・問い合わせ先

住所 二戸市金田一字湯田41
 車以外 ▷JR二戸駅下車 タクシー
 15分▷金田一温泉駅下車 タクシー
 5分または徒歩20分
 車の場合 八戸市中心街より車で約
 55分
 固カダルテラス金田一
 ☎0195-26-8533



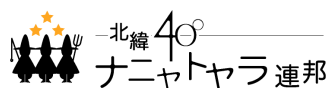
二戸市
金田一

皆が「かだる」場所
 二戸市公民連携事業で整備した温泉宿泊施設「カダルテラス金田一」が、いよいよオープンします。
 当温泉の泉質は「弱アルカリ性単純温泉」で、とろりとしたお湯が特徴です。大浴場には源泉風呂や炭酸泉風呂、ドライサウナなどを完備しています。レストランでは地元で採れたお米や肉、果物を使用し、健康に配慮した食事を提供します。
 隣接する公園も一新し、プールを活用したアウトドア体験を計画中。また、デッキスペースではマルシェや音楽イベントなども予定しています。
 二戸が誇る温泉や食、自然を堪能し、心も体も安らげるひとときを過ごしませんか？

グランドオープンは3月26日(土)!

営業時間 日帰り入浴は6時～22時(最終入場21時)
 入浴料金 ▷大人700円▷小学生400円▷3歳から未就学児200円※お得な回数券あり
 宿泊情報 38室(シングル、ダブル、ツイン、和室)

宿泊料金 ▷素泊まり1人6,930円～▷2人1室10,780円～
 ※入湯税別
 ●プレオープンは3月14日(月)10時～(日帰り入浴、飲食のみ)



「北緯40° ナニヤトヤラ連邦」ロゴマーク
 釣具や農具は、三圏域の誇る産業を、また、三つの星は、北緯40°台の同緯度において、同じ星空を見る三圏域の共同性や一体感を象徴します。

オープン情報